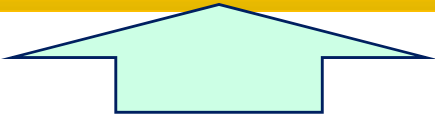


【当初】



目指す将来像

○ (出会い・)結婚・出産・子育ての希望をかなえる

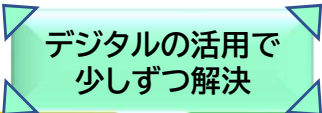
誰もが希望する時期に出産し、子育てしやすい環境づくりを進める。
また、次代を担う子どもへの教育や体験を、地域とともに進め、郷土愛(市を思う心等)・地域愛を育み、子や孫の時代まで誰もがこのまちで子育てしたいと思える環境へとつなげていく。

- 1. 出産に関する事業の強化
- 2. 子育て支援の強化・拡充
- 3. その他

○ 人の流れをつくる

県外転出者が帰ってきやすい環境づくりを強化し、Uターン者の増加を図る。
Iターン等の移住施策を引き続き取り組むとともに、移住者のフォロー体制を強化し、人と地域を結びつける施策を進める。
さらに、地域おこし協力隊や集落支援員を活用し、人口減少の抑制につなげつつ、市の課題解決に資する活動を行うNPO法人等を立ち上げ、行政と新たな組織が連携した更なる行政サービスの向上と持続可能なまちを目指す。

- 1. 移住施策の強化
- 2. 移住者支援と地域とつながる取り組みの強化



○ 魅力ある地域をつくる

地域ごとに求められるコミュニティの在り方を整え、持続可能なまちづくりに向けた活動や、お互いさまから始まる安心・安全なまちづくりに努める。
また、子ども・女性・高齢者・障がい者・外国人等、誰もが居場所と役割を持ち、活躍できるまちづくりを進める。

- 1. 新たな地域コミュニティの在り方を提案
- 2. コミュニティの維持・発展に向けた新たな挑戦を後押し
- 3. その他

○ 仕事をつくる

若年層を中心とした転出超過の抑制と魅力ある市内の産業を守るため、多様な担い手確保策やDX化等の紐づく事業をしっかりと支援することで、香南市の活力ある産業を守る。
また、市内での就農や起業・事業承継等、新たな挑戦をしっかりと支援し、産業の維持・創出を支援する。

- 1. 産業の成長を支える担い手の確保を強化
- 2. 新たな挑戦を後押し
- 3. その他

【案】

目指す将来像

人口が減少する中であっても、安心して暮らし、働き、子どもを育てることができるまち

「少子高齢化を抑制するための取り組み」

「人口減少に備えるための取り組み」

基本 目標1

こどもまんなか香南市の実現

個々の価値観を尊重しながら、誰もが望むタイミングで安心して出産・子育てができる環境を整えるため、ライフステージに応じた切れ目のない支援に引き続き取り組みます。

また、地域とともに子育てができる環境を整備し、女性、高齢者、外国人、障がい者等、すべての人が役割や居場所を見つけ、地域で生きがいを感じながら暮らせるまちづくりへとつなげることで、子育て世代も一緒に成長しながら、安心して出産の希望をかなえられるまち（「子育て＝香南市」）のブランド化を図ります。

- 1. 妊娠・出産に関する体制の充実
- 2. 子育てに関する体制の充実
- 3. 地域と連携した子育ての推進
- 4. 出会い・結婚に対する支援

基本 目標3

魅力ある産業の活性化と 新たなチャレンジへの支援を推進

DX（デジタルトランスフォーメーション）の活用や多様な人材の確保、時代に沿った生産性の向上、付加価値化に向けた取り組み等に対し、引き続き支援を行い、本市の魅力ある産業の維持・成長へとつなげていきます。

また、就農や起業、事業承継等、香南市で新たなチャレンジに対する支援等にも取り組むことで、本市の産業が将来にわたり成長し続けられる「好循環」につなげていきます。

- 1. 生産性や付加価値の向上を目指す事業者への支援
- 2. 新たなチャレンジへの支援
- 3. 魅力ある各産業を知り、学び、体験する機会の提供

基本 目標2

「やっぱり香南市がえい」と思えるまちづくりの推進

※「人の流れをつくる」＋「魅力的な地域をつくる」を1つに。

地域ごとの特色や魅力を活かし、「市民が主役の地域づくり」を推進し、安心して暮らせる環境を整えていきます。

人口が減少している中山間地域等では、地域の歴史や誇りを引き継ぐ方々の取り組みを支援するとともに、若い世代のU・Iターン等の移住促進や空き家対策と連動した住居の確保、移住者を受け入れる地域の体制の強化等を進め、地域の新たな担い手（人）の流れを生み出していきます。

新興住宅地等、人口が増加している地域では、つながりの希薄化が進んでいる一方で、子どもを中心としたつながり等が定着しつつあります。また、これまで市が推進してきた町内会等の在り方の必要性を感じない住民も少なくない現状を踏まえ、これまでの取り組みを継続しつつも、SNS等のデジタルを活用した「必要な時につながり、頼り合える関係性」を築くための支援等を進め、市民が求める新たなコミュニティの在り方の実現につなげていきます。

防災においては、市民、地域、行政の役割を明確にし、「自助・共助」を基盤とした防災・減災のまちづくりを推進し、多角的な視点から市民の意識向上や環境整備に取り組み、「いざという時に支え合える地域力」をさらに強化していきます。

- 1. 移住を希望する若者への対応強化
- 2. 空き家活用等の促進
- 3. 各地域住民が必要とするコミュニティの在り方に沿った支援
- 4. 災害に強いまちづくり
- 5. 地域と連携した子育ての推進（再掲）

3つの基本目標は連動